

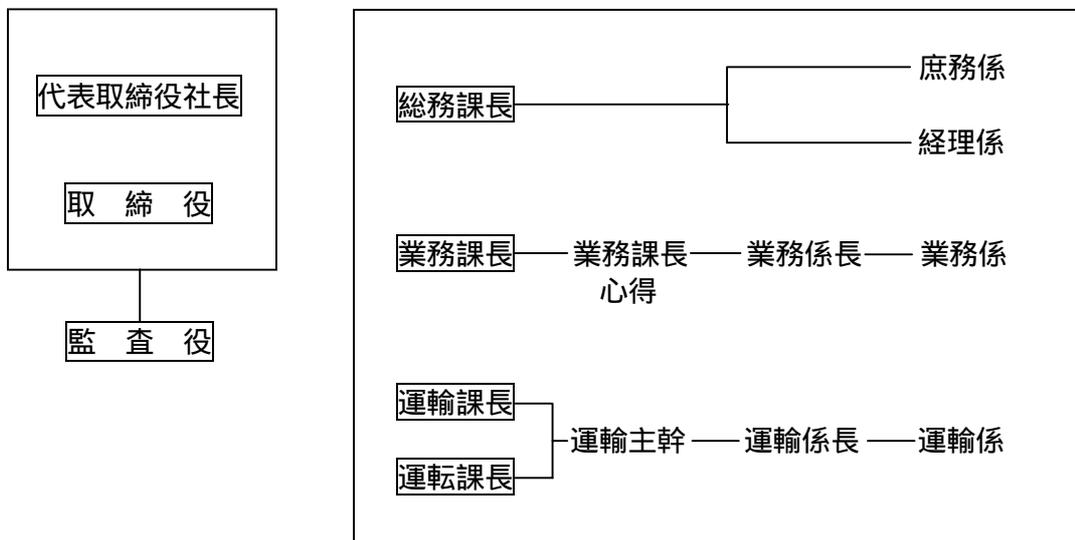
帆柱ケーブル株式会社

帆柱ケーブル株式会社は、鉄道事業法に基づく鋼索鉄道（ケーブル）事業を営んでいます。

〔設 立〕	昭和 32 年 3 月 1 日
〔所 在 地〕	北九州市八幡東区大字尾倉 1481 番地の 1 Tel 093 - 671 - 4761
〔目 的〕	市の観光資源であり、自然と夜景が楽しめる皿倉山頂エリアへの交通手段の提供。
〔事 業〕	鋼索鉄道（ケーブル）事業
〔資 本 金〕	1,683,000 千円 <うち本市出資額 1,683,000 千円 (100.0%)>
〔決 算 期〕	毎年 3 月 31 日
〔主 務 官 庁〕	国土交通省九州運輸局
〔本 市 所 管〕	経済文化局総務観光部観光課 (Tel 093 - 582 - 2054)

1 法人の組織

(1) 機構図



(2) 役職員数

	人数	人数の内訳			平均年齢
		うち本市出向者	うち本市退職者	うちその他	
役員	12 人	10 人	1 人	1 人	58 歳
職員	10 人	0 人	1 人	9 人	55 歳

(3) 役員名

〔代表取締役〕 宮脇 春吉

〔取締役〕 山口 彰、谷 史郎、小村 洋一、末松 茂、宮野前 敏雄、
奥竹 繁、南 政昭、大庭 清明

〔監査役〕 奥 鶴雄、江本 均、宇佐美 健次

2 事業の概要等

(1) 鋼索鉄道（ケーブル）

安全輸送の確保及び快適な輸送を中心としたサービスの提供

観光振興事業（自主企画イベント）の展開

観光客誘致のための広報活動

3 主な事業実績（平成 18 年度）

(1) 利用状況について

鋼索鉄道・索道事業（リフト）

前年度に引続き「皿倉山桜まつり」、「皿倉山こどもまつり」、「七夕まつり」、「昆虫とあそぼう」、「皿倉山灯籠まつり」、「皿倉山観月会」、「皿倉紅葉まつり」、「クリスマス大作戦」、「こどももちつき大会」、「だるま落としと丸太切り大会」などのイベントを開催しました。

また、皿倉山の魅力を堪能する企画として「皿倉山フォトウォーキング」、「冬景色を楽しむツアー」、新規イベントとして「森のがっこう（毎月開催）」、「観望会（4月～11月）」、「間伐材アート大会」、「森のがっこうとエコシンポジウム」、「帆柱花尾の郷土史散策ツアー」等を実施し、皿倉山頂エリアの賑いづくりとケーブルカーの利用客増加に努めました。

ケーブルカーは、土・日・祝日及び夏季（6月24日～8月31日）に運行時間を午後9時30分まで延長して、夜景を楽しめるよう夜間運行を実施しました。

さらに、JR八幡駅とケーブル山麓駅を結ぶ無料シャトルバスを金・土・日曜、ゴールデンウィーク期間（4月29日～5月7日）及び夏休み期間（7月20日～8月31日）に運行しました。

しかしながら、輸送人員は、リフトの廃止や展望ビュッフェの営業終了などが影響し、鋼索鉄道事業では131,533人（前期比17.7%減）、索道事業では46,349人（前期比51.4%減）となりました。

営業収益は、鋼索鉄道事業では71百万円（前期比14.2%減）、索道事業では6百万円（前期比51.5%減）となりました。

なお、リフトは平成18年8月31日をもって廃止、展望ビュッフェは平成18年11月30日をもって営業終了しました。

4 市の関与の状況

(単位：千円)

区 分	平成17年度	平成18年度
出 資 金 の 状 況	1,683,000	1,683,000
補 助 金	0	0
委 託 料	86,666	21,737
貸 付 金 残 高	107,097	94,449

5 資産・収支の状況（平成 18 年度決算）

(1) 貸借対照表

平成19年3月31日現在（単位：円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	89,391,567	流動負債	28,941,255
現金及び預金	50,558,884	買掛金	9,809
未収運賃	4,200	短期借入金	12,648,987
未収収益	1,912,560	仮受金	1,378,474
商 品	2,909,334	未払費用	10,334,885
貯 蔵 品	31,374,520	未払法人税等	2,715,000
前払費用	485,569	預り金	179,100
未収消費税等	2,146,500	賞与引当金	1,675,000
固定資産	66,040,000		
鋼索鉄道事業固定資産	65,966,930	固定負債	90,614,907
投資その他の資産	73,070	長期借入金	81,800,007
出 資 金	10,000	退職給付引当金	8,814,900
長期前払費用	63,070		
		負債合計	119,556,162
		(純 資 産 の 部)	
		株主資本	35,875,405
		資 本 金	1,683,000,000
		利 益 剰 余 金	1,647,124,595
		その他利益剰余金	1,647,124,595
		繰越利益剰余金	1,647,124,595
		純 資 産 合 計	35,875,405
資 産 合 計	155,431,567	負債・純資産合計	155,431,567

(2) 損益計算書

自 平成 18 年 4 月 1 日
至 平成 19 年 3 月 31 日 (単位: 円)

科 目	金 額	
鋼 索 鉄 道 事 業		
営 業 収 益	71,319,149	
営 業 費	122,111,698	
営 業 損 失		50,792,549
索 道 事 業		
営 業 収 益	6,220,652	
営 業 費	5,144,857	
営 業 利 益		1,075,795
全 事 業 営 業 損 失		49,716,754
営 業 外 収 益		1,383,628
受 取 利 息 及 び 配 当 金	300	
雑 収 入	1,383,328	
営 業 外 費 用		408,196
支 払 利 息	374,841	
雑 損 失	33,355	
経 常 損 失		48,741,322
特 別 損 失		829,449
固 定 資 産 除 去 損	829,449	
税 引 前 当 期 純 損 失		49,570,771
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,032,000
当 期 純 損 失		50,602,771